

使用済み家電製品の再資源化を担っている西日本家電リサイクルでは、事業継続を堅守すべきエッセンシャルサービス企業を自任し、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に尽力。先々を見据えウイルス対策として UVee (ユービー) をはじめとする複数タイプの UV ラइटニング製品を導入しました。

「環境未来都市」に選ばれている北九州市の、エコタウンに本社を構える西日本家電リサイクルは、2001年4月の「家電リサイクル法」施行にともない、家電メーカーなどの出資により設立された“使用済み家電製品リサイクル会社”です。本社工場では、市内の小学校はもとより国内外からの見学者を受け入れており、資源リサイクルや環境保護への関心を高める学習の場としても活用されています。



【物件概要】
所在地：福岡県北九州市若松区響町1丁目 62 番地
規模・構造：鉄骨造 2 階建一部鉄骨 ALC 造 3 階建
敷地面積：45,900 m²
建築面積：10,100 m²
延床面積：12,150 m²
施主：西日本家電リサイクル(株)
施工：電気/㈱葵電機工業
導入：2022 年 2 月



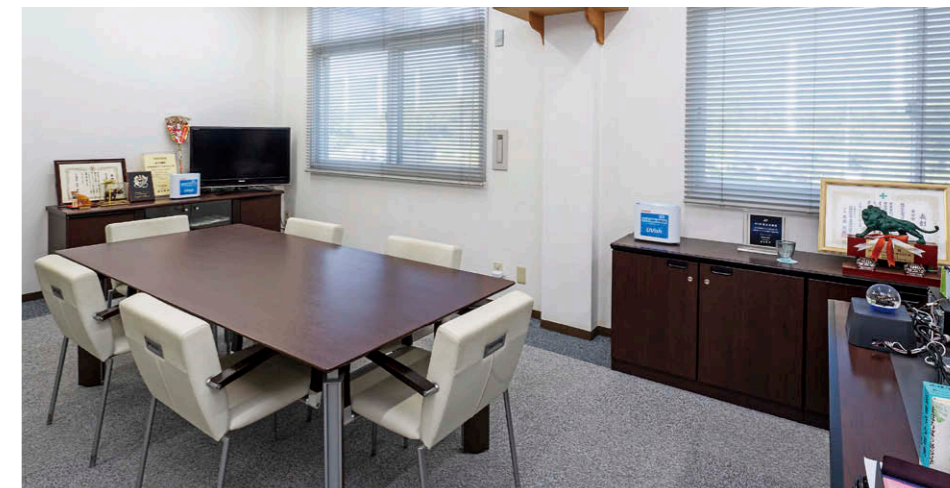
工場棟1階ロビーおよび見学者通路 ロビーの検温機まわりに向けて1台、見学コースの手すりに向けて4台のUVeeユニバーサルダウンライトタイプ①を設置。

(右上) 見学通路にはUVee①を約2.5m間隔で配置。

15台のUVee (ユービー) をはじめ、UVish (ユービッシュ) とUV-C室内空気除菌機を多数導入。

九州・沖縄・山口で排出される使用済み家電製品の、再資源化を進める「リサイクルプラント」と「指定引取り場所」の役割を担う西日本家電リサイクル。資源リサイクルの現状をはじめ幅広く環境問題を知っていただく場としても社会的に重要な役割を果たしており、新型コロナウイルスの感染拡大前には週に2～3団体の見学を受け入れていました。コロナ禍に突入してからは、見学者の人数制限や検温・消毒など多角的に対策を実施し、さらに除菌機の導入を検討。ウイルスの活動を抑制することが可能な紫外線除菌タイプの UV ラइटニング製品を採用

しました。導入にあたっては、設置スペースの広さと各製品のウイルス除去範囲から必要台数をシミュレート。結果的に UVee15 台、UVish2 台、UV-C 室内空気除菌機 25 台の採用となりました。来訪者エリアには主に UVee を設置。エントランスから続く1階見学コースでは人が集まる説明ポイント付近に4台設置するなど、手すりなどを介した接触感染の発生予防を図っています。その他にも、これからのウイズコロナ時代にあっても積極的に工場見学に訪れていただけるように、安心できるウイルス抑制環境を、工場全体で整えています。



1階社長室 来賓客の訪問も頻繁な社長室には脱臭機能もあるUVish③を2台導入。

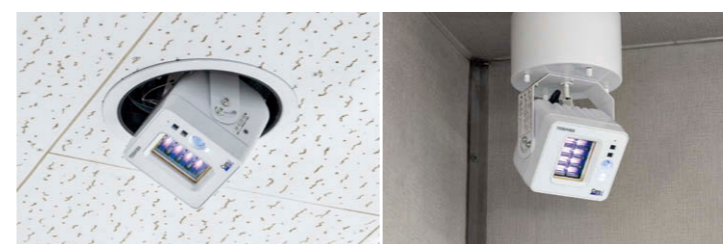


2階プレゼンテーションルーム(左)と食堂(右) 多人数が集まるスペースにはUV-C室内空気除菌機④を導入。



ドライバー休憩室 持ち込み・搬入口脇の休憩室にはUVee直付けタイプ②を2台設置。

エントランス 受付台まわりのウイルス抑制・除菌用にUVee①を設置。



UVee(左①右②)は天井施工の条件により2タイプから選択。



2階特別会議室 UV-C室内空気除菌機④を導入。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品名)	形名	台数	備考
屋内	① ウイルス抑制・除菌用 UV 照射器 UVee (ユービー) ユニバーサルダウンライトタイプ	UV-CU01007K-LS9	11	消費電力：19.3W (100V)
	② ウイルス抑制・除菌用 UV 照射器 UVee (ユービー) 直付けタイプ	UV-CG0100-LS9	4	消費電力：19.3W (100V)
	③ ウイルス抑制・除菌脱臭用 UV-LED 光触媒装置 UVish (ユービッシュ)	CSD-B03	2	消費電力：静音13W, 標準14W, パワフル16W
	④ UV-C 室内空気除菌機	UVC-AIR128W	25	消費電力：128W